

報道関係各位

件 名 ウィズコロナが本市にもたらす新たな人の流れについて

コロナ禍において、地元に向けた旅を楽しむ「マイクロツーリズム」が求められている中、新しい生活様式を踏まえた本市の取り組みが注目されています。

現在のコロナ禍をきっかけとして、本市の豊かな自然環境や北欧文化の体験、フィンランドとの親和性を生かした取り組みが大きく取り上げられ、マスクミなどの影響により本市への来訪者が増加し、新しい人の流れにつながっています。

1 新しい人の流れの状況について

(1) 都市回廊空間の状況

① トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園

- 緊急事態宣言解除後の6月2日（火）から園内散策を開始しました。8月から10月までの合計来園者数は47,590人、前年度同時期比2.6%の増になっています。

② メッツァ

- 今年は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により緊急事態宣言が出される中、4月、5月に休業したものの、メッツァビレッジがオープンしてから2年が経過する10月末には、今までの来場者数が200万人を超えました。
- メッツァ来場者数は、営業を再開した6月には、対前年同月比約40%にとどまるも、10月には対前年同月比約80%まで回復しました。
- 特に10月の土・日曜日の来場者数については、昨年と同程度まで回復し、中には昨年を上回る日もあり、多くの来場者で賑わっています。

③ 飯能河原、天覧山周辺

- 8月から10月までの飯能河原への来訪者数の合計は3万人を超えており、前年度同時期比で3割以上の増加になっています。
- 天覧山山麓に10月16日（金）にオープンしました「OH!!!」への来店者数は、11月1日現在で3万人を超えています。ショップでは、「地元の採れたて！飯能マルシェ」と題して市内の農産物や物産を販売しています。

(2) 山間地区の状況

① ノーラ名栗

- 交流事業エリアが8月1日（土）にオープンしたノーラ名栗の来場者数は、8月から10月までで30,533人、前年同時期比で約2.4倍になっています。

② さわらびの湯

○ 9月、10月の合計利用者数は10,586人、前年同時期比で15%の増です。

③ 弁天河原河川広場

○ 8月から10月までの来場者数の合計は14,364人、前年同時期比でおよそ倍増になっています。

④ ふれあい農園

○ 8月から10月までの来場者数の合計は、前年同時期と同様のおよそ1万人です。

⑤ ハイキング、登山客の状況

○ 8月、9月の計は8万人を超えており、前年同時期比で6割以上の増になっています。
○ 週末の飯能駅発名栗方面行きのバスに乗車待ちの行列が見られるため、増発の対応を行っています。

(3) イベント関係

① はんのう応援連携事業（メッツァ花火大会2020「森と湖と花火と。」）

○ 10月17日（土）、24日（土）及び11月7日（土）の3日間、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、観覧者の人数制限を設け、メッツァビレッジを会場とした花火打ち上げと市内飲食店等20店舗が介する飯能グルメ堪能イベントを開催しました。
○ 前売りチケット1,200枚は販売開始から5分で完売し、また花火観覧チケット応募キャンペーンには、3,000名を超える応募があり、市内50店舗のキャンペーン参加店において、300万円以上の消費喚起につながりました。

② まちなかぐるっとスタンプラリー

○ 市と奥むさし飯能観光協会共催で天覧山山麓の「OH!!!」のオープンに合わせ、飯能市ご当地アプリを活用し市街地5カ所を巡るスタンプラリーを開催しました。
○ 10月16日（金）から11月15日（日）までの1月間で先着500名を想定していたところ、2週間余りで終了しました。

③ ノーラ名栗「CINEMA DAY」及び山間地域飲食店ブースでの販売会

○ 10月31日（土）、11月1日（日）にノーラ名栗のセントラルパークに常設されたステージにて、万全な新型コロナウイルス感染症対策を行った野外映画の上映会「CINEMA DAY Vol.0」を実施し、両日合わせて222人の参加がありました。
○ ノーラ名栗に常設の「ドリンクスタンド」や飲食事業応援キャンペーンとして設置した名栗地域を中心とした事業者9店舗による「地域応援ブース」で飲食物の販売を行いました。

2 メディア（テレビ）露出の状況について

(1) CDTV ライブ！ライブ！秋のリクエストフェス！ラブソング4時間SP

- ① 放映日時：9月21日（月）午後7時から
- ② 内容：ノーラ名栗から無観客ライブ（6アーティスト・7曲）を生中継による放映。

③ 撮影場所：ノーラ名栗セントラルパーク常設ステージ他

(2) CDTVサタデー

① 9月26日(土) 深夜0時58分から

② 内容：9月21日のCDTVライブの生中継場所として、ノーラ名栗及びテントサウナを含めた事業内容を紹介

③ 撮影場所：ノーラ名栗全体

(3) 世界ふしぎ発見

① 放映日時：10月17日(土) 午後9時から

② 内容：「埼玉は日本のフィンランド!? 今こそ見たい、暮らしを楽しむ北欧スタイル」というテーマで市内各所を紹介

③ 撮影場所：ムーミンバレーパーク、飯能駅、トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園、市立図書館、ノーラ名栗

担当者	観光・エコツーリズム推進課長 関根 浩司
連絡先	Tel 042-973-2123